

下肢静脈瘤治療のご案内

東海大学医学部附属東京病院 外科

【担当】 血管外科 金田宗久 (特任講師)

【専門分野】 下肢静脈瘤レーザー治療 高周波血管内治療 等

【資格】 日本外科学会専門医

日本脈管学会認定脈管専門医

下肢静脈瘤に対するレーザー焼灼術 実施医・指導医

日本静脈学会認定弾性ストッキングコンダクター

腹部大動脈瘤ステントグラフト実施医



下肢静脈瘤とは

足にある静脈に血がたまり血管が膨らむ病気です。

下肢静脈瘤は血管が膨らむだけではなくむくみ、体のだるさ、かゆみ、痛み、こむら返りなどを誘発させますので日常生活にも支障をきたす場合も多く、早めの診察をお勧めいたします。

下肢静脈瘤の主な治療法

症状や病態にあわせて最適な治療法を提案いたします。

- (1) 弾性ストッキング
- (2) 硬化療法
- (3) ストリッピング手術
- (4) **血管内レーザー焼灼術**

下肢静脈瘤の種類



網目状静脈瘤

直径が2~3mmの細い静脈瘤が編み目のように広がって見えます。主に太ももや膝の裏側などに多く見られます。



クモの巣状静脈瘤

赤紫色の細い血管が皮膚に浮かび上がり、まるでクモの巣のように見えます。クモの巣状静脈瘤は、皮下直径1mm以下の細い静脈に起こる静脈瘤の症状です。

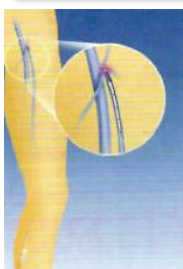


伏在静脈瘤

足の付け根から太もも・膝の裏に多く見られる伏在静脈と呼ばれる太い血管がボコボコと蛇行したように浮き出した状態のものです。下肢静脈瘤の中ではもっとも発症しやすく、また徐々に悪化していくため、場合によっては早期治療が必要となります。

最新のレーザー治療が保険治療の対象に

静脈瘤の治療法にはいくつかあり、状態を拝見した上で最適な方法をご提案させていただきます。中でも負担が少なく日帰りできると注目が高まっているのが、レーザーによる治療法です。傷跡があまり目立たない点も人気で、2011年より保険診療が可能となりました。当院は血管内レーザー焼灼術実施・管理委員会が認定する実施施設に指定されており、下肢静脈瘤レーザー治療の講習会を指導する施設に認定されています。これは下肢静脈瘤かなと思われた方は一度ご相談ください。



Tokai University Tokyo Hospital

東海大学医学部附属東京病院

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-2-5

診察日 月曜午後 木曜午後
担当医 金田宗久

ご予約・お問い合わせ ☎ 03-3370-2321 (代表)

血管外科外来